

第11回日本プロオーケストラファンクラブ協議会総会

金沢総会幹事会議事要録

時 間 12:00～13:00

場 所 石川県立音楽堂4階会議室1

出席者 札幌くらぶ、仙台フィルハーモニークラブ、山響ファンクラブ、群響ファンズ、名フィル・ファンクラブ、広響ファンクラブ、石川県立音楽堂楽友会、都響倶楽部から役員・幹事等13名

1. 次年度のJOF C総会について

2018年の総会は札幌くらぶが札幌で9月22日(土)に開催したいと希望があり、全員一致で総会に札幌くらぶを次年度開催候補団体として推薦することが了承された。

また、札幌での総会では、役員改選が予定されており、会長はじめ役員の交代を検討して欲しいと札幌くらぶから要望された。

芸術の森の札幌ライブラリー、彫刻の森、イサムノグチが設計したモエレ沼公園など札幌の街をめぐるオプションツアー及び来年10月にオープン予定の計画および(仮称)札幌文化芸術劇場の見学ツアーの実現の可能性についても工事状況の進捗を見ながらだが検討していると発表された。

札幌の次の総会開催地については、仙台での開催を仙台フィルハーモニークラブからその心積もりである、との意思表示もあった。

2. JOF C交流会(仮称)について

総会を含むすべてのイベントを開催するには組織的に難しいが、演奏会鑑賞と交流会開催だけなら計画運営できる可能性があるということについて、都響倶楽部から参加とりまとめなどJOF Cの協力がもらえるのなら検討したいとの意思表示があった。

また、会員で唯一総会を開催していない広響フレンズからも検討してみたいとの表明もあり、総会を含まない交流会等の開催の可否について総会に報告することとなった。

3. 会員以外の総会への参加に関する会則改正案の提出について

総会には会員と会員になること検討している団体の参加があることを踏まえ、日本プロオーケストラファンクラブ協議会会則第4条の会員に関する規定に会員以外が団体・個人が総会等にオブザーバーとして参加することができる、ただし、議決権は有しない、という規定を第2項として追加する改正案を総会に提案することが了解された。

また、総会の議案書に改正案が掲載されていないこともあり、改正内容を口頭で説明し、後日改正後の会則を送付することとした。